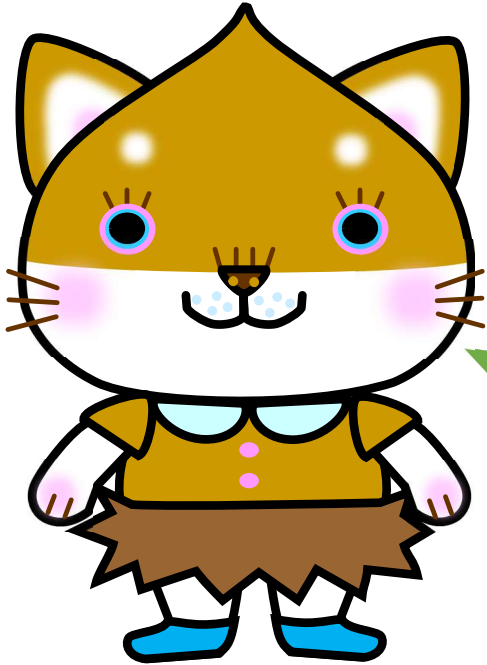


ほんのくに



みんな、こんにちは！
むれとしょかんの みゃっくりだよ！！
新年 あけまして
おめでとうございます
今年もよろしくね！



みゃっくりおすすめのあたらしいほん

乳幼児
絵本

『おによりこわい、おかめちゃん』

こわい？こわくない？行事ドッキリかみしばい』

林 なつこ/さく・え 教育画劇

C (0601481567)

おにのこどもたちが、せつぶんにくる お
かめちゃんのことをはなしています。

おかめちゃんは、とってもこわいって……。

ちょっぴりこわくて、たのしい
せつぶんのかみしばいです。

乳幼児
絵本

『ならしている』

五味 太郎/さく 絵本館

E/コミ (0601475338)

ペンギンたちが いろんなものを な
らしています。

いた なべ ラッパ。

こっちでも そっちでも きままに
おもいおもいに。

ならすのは いいね。

1・2
年生

『ふしぎなはごろも』

さい こう
蔡 皋/作・絵 石田 稔/訳 徳間書店

E/ツア (0601479686)

はたらきものでまずしいアツオワンは、
うつくしい^{むすめ}娘の^え絵をかいてもらい、^{まいにちはな}毎日話
しかけていました。すると、^{あいだ}るすの間にふ
しぎなことがおこって……

^{ちゅうごく}中国^{ぞく}ミャオ族^{つた}に^{はなし}伝わるお話。

1・2
年生

『ガラス はじめてのサイエンス』

セシル・ジュグラ ジャック・ギシャール/文

ローラン・シモン/絵 山本 萌/訳 NHK 出版
407/カラ (0601480395)

^{みちか}身近にガラスでできたものはたくさんあり
ます。そんなガラスを^{つか}使ったおうちでできる
簡単な実験で、「科学^{かんたん}の原理^{じっけん}」を知^{かがく}ってみよ
う！き^{きみ}っと君も科学が好^{かがく}きになる、そんな本^{ほん}
です。

なにが いいかなあ



「なんだろう？」と きょうみを もっていることなど、
し^しりたいことが ^か書かれている本^{ほん}を えらんでみては どうでしょう。
「ものがたり」のほかにも、おもしろいものは たくさんありますよ。

^{ほん}本をよむのが ^{ひと}にがてな人は、

3・4
年生

『海でつばさを手に入れる』

5300 万年前に始まったクジラの^{ちようせん}挑戦

中村 玄/作 箕輪 義隆/絵 理論社

E/ミノ (0601476385)

^{きようりゆう}恐竜がほろんだあとの時代、^{じだい}魚^{さかな}を^{つか}捕
まえるのが得意な「パキケタス」という大型^{おおがた}
犬^{けん}のようなほ乳類^{にゅうるい}がいました。

^{うみ}海の王者クジラの、^{しんか}進化の物語^{ものがたり}です。

3・4
年生

『おばあのサーターアンダギー』

上條 さなえ/作 こやま もえ/絵

さ・え・ら書房 913/カミ (0601478860)

^{しょうがく}小学3年生^{ねんせい}のみるくは、いやなあだ名^なを
つけられて学校に通えなくなってしまう
す。ある日、お隣^ひにデパ地下^{とまり}好きな沖縄^{ちか}のおばあ^{おきなわ}、まじるさんが引^ひ越^こしてきて…。

2人^{にん}の思いやりと友情^{おも}の物語^{ゆうじょう}です。

5・6
年生

『命の宿題「殺処分ゼロ」を語った日から…』

今西 乃子/著, 浜田 一男/写真

新日本出版社 645/イマ (0601480460)

動物愛護センターに収容された犬猫たち。
20年前に比べ、増やさない処置をすること
や保護ボランティアの存在もあり、殺処分さ
れる命は劇的に減りましたが、人を恐れて
人との生活になじめないことも。保護された
命たちの本当の幸せについて考える1冊。

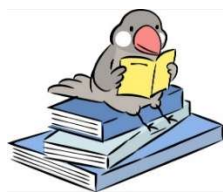
5・6
年生

『千年先のあなたへ』

佐藤 まどか/作 佐藤 真紀子/絵 BL 出版

913/サト (0601481419)

宮大工は、お寺や神社の建物の修理や新し
く建てる仕事です。木材だけで組み合わせる
工法で、何百年も前の手仕事を再現します。
杏は、宮大工修行中の姉の花梨が大好き。
大変そうな姉の様子が気になり、仕事現場を
見に行くことになります。杏の目を通して宮
大工の仕事がわかる物語です。



図書館のYA（ワイエー）コーナーには、13歳から19歳までの人にお
けた本を選んであります。いろいろなジャンルの本があるので、ぜひ来てく
ださい。もちろん、YA以外の年齢の人にも読んでもらえますよ。

YA

『わたしのbe 書きたび、生まれる』

佐藤 いつ子/著 KADOKAWA

913/サト (0601481476)

スポーツが苦手で消去法で選んだ書道部
に入る文香。高校デビューを夢見るもきっか
けがないまま。

鬱々とした時に会ったのは、一際端正な
顔立ちをした新入部員・佑京。彼の書道に目
を奪われた文香は、やがて書道そのものに魅
せられのめり込んでいき……。

YA

『さみしい夜のページをめくれ』

古賀 史健/著 ならの/絵

1597/コカ (0601469554)

中学校3年生のタコジローは進路に悩ん
でいたある日、ヒトデの占い師に呼び止めら
れます。そこは、本の中の言葉で占ってくれ
るお店でした。

本を読むこと、本を選ぶことによって自分
や世界に向き合っていける。本が好きな人
も、そうじゃない人にもオススメの1冊です。

クリスマス会 12月21日(日)午後2時～3時 2階 講座室



アクセントさんによる読み聞かせなど盛りだくさん！

すてきなトーンチャイムの音色♪



当日は雨模様でしたが、たくさん
の子どもたちが集まってくれまし
た。サンタさんも無事到着して楽し
い時間を過ごしました。

エントランスではカメラアの会さん
による、トーンチャイムの生演奏が
ありました。

澄んだ音色がとても
心地よく響きました。



◇たまにはこんな読み方はどうでしょう◇

○考える読書

『記憶の対位法』

【高田 大介/著 東京創元社 2025年 9136/タカ (0601472665)】

主人公、ジャンゴ・レノルトはフランスの地方都市で新聞記者をしています。ある日、ジャンゴは祖父の遺品整理のために晩年暮らした村を訪れます。中学・高校の教師をしていた祖父は第二次大戦後、対独協力者として断罪され、家族と縁を切ってその寒村で生涯を閉じました。ジャンゴにとっての祖父は一家のタブーとされる存在で、生前の祖父を直接知りません。ジャンゴ自身は事件記者として地域で起こる窃盗事件などを追い、仲間から裏切者として蔑まれ、祖父の晩年と自分を重ねていきます。

祖父の小さな住まいからは、黒檀の小さな箱がたくさん見つかります。その中には細長い紙片が入っていて、古い楽譜と分かります。ジャンゴは楽譜を解明することで祖父が理解できるのではないかと考えます。

作中の会話に、現代のフランスで実際に起こったテロ事件や差別、宗教や民族、国、歴史と個人の記憶などが織り込まれており、答えがわからなくても考えることは大切だと気付かされます。また、音楽用語や法律などもたくさん出てきて難しくもありますが「図書館の魔女」とは違う味わいがあります。

○眺める読書の2冊

『糸ボタンの本 糸を巻いて作る小さくて愛らしい手作りボタンの世界』

【ちくちくどり/著 グラフィック社 2025年 5940/チク (0601476450)】

18世紀ごろヨーロッパで生まれたドーセットスタイルのボタンをもとに著者が作ったものです。糸を土台となるリングに規則的に巻き付け作ります。デザインもアレンジも楽しい。作ればもっと楽しいかも！

『ポケットメイト マニアックス』

【ロレンツ・ロペツ・ジャンフレダ/著 ミオブックス 2025年 5897/シヤ (0601480163)】

バネやゼンマイ、乾電池で遊ぶプラスチック製のアナログゲームがたくさん掲載されています。パチンコのようにボールを弾く野球ゲームや、ゼンマイの迷路など、実際に遊んでいた自分にとっては懐かしいもの。今の子どもたちには新鮮なものとして目に映るかも知れません。(S)